

FJcloud-V VM移行手順例（1）

サポートが終了したOSからサポート期限内OSへのVM移行手順例

1

移行元VMの バージョン確認

移行元VMのOSバージョンを確認し、サポート状況を把握します。

コマンド例)

- Linux VMの場合

```
cat /etc/os-release
```

または

```
cat /etc/<distribution>-release
```

※ <distribution>の箇所はOSによって異なります

- Windows VMの場合

```
systeminfo
```

2

移行元VMのデータ バックアップ

移行に備え、VMのデータをバックアップします。

- [Acronis](#)(ソリューションサービス) :
データの移行にも利用可能

- [カスタマイズイメージ](#) :
データの移行には利用不可

※ どちらも課金対象機能です

- [料金一覧 \(税込\)](#)

3

OSイメージの 選択

移行先VMで使用する、サポート期限内のOSイメージを選択します。

- [コンピューティング
適用OSの情報](#)

※ OS選定の際はミドルウェアやアプリケーションとの互換性確認が必要です

FJcloud-V VM移行手順例（2）

サポートが終了したOSからサポート期限内OSへのVM移行手順例

4

移行先VMの 新規作成

3で選択したOSイメージからVMを作成します。

操作方法ガイド

- ・ [サーバーの作成](#)

Tips

グローバルIPアドレスを引き継ぐ場合は、付替IPアドレス機能を利用します。

- ・ [IPアドレス](#)

5

移行先VMの 設定・構築

ミドルウェア等の導入やデータ移行を行い、単体での動作確認を行います。

Tips

データ移行は下記の方法が利用できます。

- ・ [Acronis](#)のバックアップから復元
- ・ 増設ディスクを付け替え

※操作方法ガイド

[ディスク：サーバーに接続する・サーバーから切断する](#)

6

移行元VMの 停止・削除

移行完了を確認後、移行元のVMを停止・削除します。

操作方法ガイド

- ・ [サーバーの削除](#)